



令和8年3月31日
四国運輸局

「四国エリアへの国内旅客の誘客」に関する検討結果について

コロナ禍を経て、2024年の訪日外国人旅行者数は過去最多を記録し、四国においても2024年の外国人延べ宿泊者数は過去最多で、2023年比80.7%増と大幅に増加しました。

一方で、2024年の日本人国内延べ旅行者数は5.4億人とコロナ禍前の9割程度にとどまり、四国においても2024年の日本人延べ宿泊者数は2019年比及び2023年比で減少しました。さらに、その増減率をブロック別で見ると、四国は全国的に低い水準(2023年比全国10ブロック中ワースト2位)であり、看過できない状況が明らかとなりました。

(この状況は、2025年の統計値でも同様の状況が続いております。)

このため、四国運輸局では令和7年度に「観光ビジョン推進四国ブロック戦略会議」の観光WG(基本受入環境WG及び観光資源魅力向上WG)において、「四国エリアへの国内旅客の誘客」に関する検討を重ね、この度、検討内容を別添のとおり報告書としてとりまとめました。

<別添>

- ・「四国エリアへの国内旅客の誘客」に関する検討について 報告書
- ・「四国エリアへの国内旅客の誘客」に関する検討について 報告書(概要版)

【お問い合わせ先】

四国運輸局 観光部 国際観光課
(観光ビジョン推進四国ブロック戦略会議・観光WG事務局)

担当：横田、山口

TEL：087-802-6736 (直通)